



シェフラー、アジア太平洋地域 CEO に Maximilian Fiedler を任命

2026 年 1 月 12 日 | Herzogenaurach / Singapore / Yokohama

モーションテクノロジーのリーディングカンパニーであるシェフラーは、Maximilian Fiedler (38) が 2026 年 1 月 1 日付でアジア太平洋地域 CEO に就任したことを発表しました。この職務において Fiedler はシェフラーグループの執行役会の一員として、アジア太平洋地域を代表する役割を担います。

Fiedler は 2022 年よりアジア太平洋地域の CFO を務め、2025 年 6 月からはその役職に加えて、暫定的に同地域の CEO を兼任していました。

2012 年の入社以来、シェフラーグループの外部報告部門責任者や Schaeffler Mexico の CFO など、複数の上級管理職を歴任してきました。シェフラーの入社前は、HeidelbergCement AG で財務マネージャーを務めていました。

Schaeffler AG の CEO Klaus Rosenfeld は次のように述べています。「アジア太平洋地域の事業を主導する役割を Fiedler に正式に託せることを大変嬉しく思います。Fiedler これまでシェフラーのために一貫して献身的に取り組んでおり、今後当社を持続的な発展へと導いてくれると確信しています。」

アジア太平洋地域 CEO に正式に就任したフィードラーは次のようにコメントしています。「この役職に任命いただき、大変光栄に思っています。優秀なチームと連携し、アジア太平洋地域での実績をさらに積み重ねながら、お客様との関係を一層深め、すべてのステークホルダーに持続的な価値を提供していく所存です。」



2026 年 1 月 1 日付でシェフラーのアジア太平洋地域 CEO に就任した Maximilian Fiedler

写真:シェフラー

注)本プレスリリースは現地時間 2026 年 1 月 12 日付でドイツ・ヘルツォーゲンアウラッハ及びシンガポールにおいて英語で発行されたものの日本語訳です。原文の英文と日本語訳の間で解釈に相違が生じた場合には英文が優先します。

シェフラーグループ – We pioneer motion

シェフラーグループは、75年以上にわたりモーションテクノロジーの分野で画期的な発明と開発を推進してきました。電動モビリティやCO₂削減効率の高い駆動システム、シャシーソリューション、そして再生可能エネルギーのための革新的なテクノロジー、製品、サービスにより、シェフラーグループは、モーションの効率性、インテリジェンス、持続可能性を高めるための、ライフサイクル全体にわたる信頼できるパートナーです。シェフラーは、モビリティエコシステムにおける包括的な製品とサービスの範囲を、ベアリングソリューションやあらゆる種類のリニアガイドシステムから修理および監視サービスに至るまで、8つの製品ファミリーに分けて示しています。シェフラーは、約11万人の従業員と55か国に約250以上の拠点を持つ、世界最大級の同族会社でありドイツで最も革新的な企業の一つです。

連絡先

シェフラー・ジャパン株式会社
広報部 マネージャー 金城道代
E-mail: pr-japan@schaeffler.com

